第87回都市対抗野球大会

2回戦

2016/7/23　東京ドーム

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
重工名古屋	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0		3
東京ガス	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1		4

東京ガス

			打	安	点	振	球
	9						
D		地引	5	2	0	1	0
4		渡辺	3	1	1	1	0
9		本間	3	1	1	0	0
H	9	小野田	1	0	0	0	1
3		黒田	5	1	0	1	0
8		坂井	3	0	0	0	0
H		佐々木	1	0	0	0	0
8		臼田	1	1	0	0	0
6		中山	4	0	0	0	1
5		村田	5	2	0	1	0
2		山内	4	1	1	1	0
7		濵（政）田	2	1	1	0	1
		計	37	10	4	5	3

0

三菱重工名古屋

			打	安	点	振	球
		計	0	0	0	0	0

東京ガス		重工名古屋
山岡、○石田	投　手	
山内	捕　手	
	本塁打	
	三塁打	
地引、臼田	二塁打	

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
山岡	9	31	7	11	2	3	3
石田	2	6	1	1	0	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責

【特記事項】

三回裏、９番濱田政が死球、１番地引が二塁打を放ち、二、三塁とすると、２番渡辺(鷺宮製作所)がきっちり犠飛を放ち、先制。さらに３番本間(セガサミー)がセンターへ弾き返し、２−０。四回裏、７番村田が内野安打、８番山内が送りバントを決めると内野失策も重なり、無死二、三塁。ここで９番濱田政がセーフティースクイズを決め、３−０。六回表、好投を続けていた先発山岡は内野安打から３番打者に２ランホームランを放たれ、３−２。八回表、山岡はヒット、四球で一、二塁とすると二死からセンターへ運ばれ、３−３同点。延長１１回裏、１０回から２番手で登板している石田を援護したい打線は途中出場の５番先頭臼田が右中間を破る二塁打で出塁すると６番中山が敬遠で一、二塁とし、サヨナラのチャンス。一死から８番山内がしぶとくセンター前に運ぶと、二塁ランナー臼田の好判断で一気にホームへ還り、４−３サヨナラ勝ちをおさめ、ベスト８へ進出。